

※学生便覧を用意してください！
(商学部授業科目履修規程P.92~)



商学部 卒業要件について

令和2年度

教務部商学部担当



内容

1. はじめに
2. 今回の目的
3. 教育課程について（おさらい）
4. 教育課程・卒業要件について
5. 卒業要件について
 - コース科目：選択必修科目
 - コース科目：選択科目
 - 学系科目
 - 実践力育成科目
 - 資格関連科目
 - ゼミナール科目
6. 成績原簿の見方
7. 時間割の作り方について
8. 履修登録のポイント（教務ガイダンス資料）
9. 最後に

はじめに

商学部4年生A君の前期の時間割

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1限						
2限						
3限						
4限						
5限	<u>□卒業論文(.038)</u> [REDACTED] 専門 選択 8単位 N 6 1 4 演習室					
6限						

はじめに

商学部4年生B君の前期の時間割

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1限	<u>ロドイツ語Ⅰ</u> (.[108]) 篠崎 元 外国語 選択 1単位 2E402教室	<u>ロ日本国憲法</u> (.[001]) 宮内 紀子 基礎教 選択 2単位 N202教室		<u>ロ法学</u> (.[012]) 山崎 淳司 基礎教 選択 2単位 S402教室		
2限	<u>ロ文学の世界</u> (.[002]) 田中 真理 基礎教 選択 2単位 N503教室		<u>ロ日本の歴史</u> (.[005]) 吉原 弘道 基礎教 選択 2単位 N303教室	<u>△流通ビジネス</u> (.[001]) 秦 小紅 専門 選必 2単位 S302教室	<u>ロReading &</u> (.[501]) 前屋敷 太郎 外国語 選択 1単位 N501教室	
3限	<u>△ミクロ経済</u> (.[001]) 中原 康征 専門 選必 2単位 S207教室		<u>ロ初級簿記</u> (.[001]) 篠森 英佐 専門 選択 4単位 12101教室	<u>ロドイツ語会</u> (.[103]) 深水 沙織 外国語 選択 1単位 2E301教室		
4限	<u>ロ人権・同和</u> (.[001]) 井上 法久 基礎教 選択 2単位 S207教室		<u>ロ初級簿記</u> (.[001]) 篠森 英佐 専門 選択 4単位 12101教室	<u>ロListening</u> (.[511]) Neil Witkin 外国語 選択 1単位 N504教室	<u>ロ数理的教養</u> (.[017]) 佐藤 貢之 基礎教 選択 2単位 2W401教室	
5限						
6限						

はじめに

	1年次	2年次	3年次	4年次
20CB	44	88(44+ 44)	116(88+ 28)	124(116+ 8)
19CB	48	96(48+ 48)	116(96+ 20)	124(116+ 8)
18CB				
毎年31単 位の場合	31	62(31+ 31)	93(62+ 31)	124(93+ 31)
1・2年次 低修得単位の 場合	20	40(20+ 20)	82(40+ 42)	124(82+ 42)

【1年間の履修制限単位数】

20CB：44単位　19CB・18CB：48単位　※集中講義は履修制限から除く

1・2年次で順調に単位を修得出来れば、
3年次、4年次と徐々に自由に使える時間が増える。

1・2年次で単位を落とした分は、
後に負担が来る（自由に使える時間が無くなる）。

大学生は、時間の使い方が重要！！

はじめに

おなじ124単位の修得でも卒業できる学生と卒業できない学生が毎年存在する。

おなじ4年生でも、週1コマ（卒論）だけの学生もいれば、毎日授業が入っている学生もいる。

この差はなぜ？ 皆さんの現状は？ どんな大学生活を過ごしたいですか？

本当の意味で、大学生活が充実している学生は、授業がない時間を有効的に使い、様々な活動（アルバイト、ボランティア、海外短期留学など）を行っています。

授業だけを受ける大学生活と、授業+様々な活動を行っている学生とはどちらが成長できるでしょうか？

自分を成長させるためには、どのような時間の使い方をすべきでしょうか？

大学を卒業することが重要なのではなく、大学卒業後にいかに充実した人生を過ごせるか、そのために大学生活をどのように過ごすかが重要だと言われています。

大学4年間の限られた時間をより有効的に使うために、無駄な時間を過ごすことがないようにするために、しっかりと卒業要件を理解しましょう。

今回の目的

卒業要件を理解した上で、履修登録を！

理解しているという人は、**確認のために。**

理解していないという人は、**理解するために。**

※特に、コースと学系の卒業要件を理解できていない方が多いようです。。。

教育課程について（おさらい）

大学の教育課程は、**専門科目**、**基礎教育科目**、**外国語科目**の大きく3つに分かれており、それぞれに卒業要件が設定されている。

専門科目

- 特定の分野について専門的に学ぶ（学部によって異なる）

基礎教育科目

- 広く様々な学問を学び人間力を養う

外国語科目

- 英語・英語会話及びその他の外国語科目を学ぶ

各要件を満たした上で124単位以上修得しなければいけない

これが**卒業要件**

教育課程・卒業要件について

教育課程における科目区分は、**必修科目**、**選択必修科目**、**選択科目**とあるが、商学部では、必修科目は設定しておらず、**選択必修科目**と**選択科目**で構成されている。

必修科目：必ず修得しないとイケない科目

選択必修科目：指定された科目の中から定められた単位数を修得しないとイケない科目（定められた単位以上修得した場合は、選択科目として加算される）

選択科目：必修、選択必修の指定がない科目

授業科目区分	授業科目及び単位数				
専門科目	コース科目	選択必修科目	26単位以上	さらに 専門科目 から 24単位 以上	
		選択科目	8単位以上		
	学系科目	6単位以上			
	実践力育成科目	12単位以上			
	資格関連科目	4単位以上		さらに 専門科目、 基礎教育科 目及び 外国語科目 から 20単位以上	
基礎教育科目	導入科目	14単位以上			
	実践科目				4単位以上
	教養科目				4単位以上
	心と身体の健康科目				
外国語科目	10単位以上（英語8単位以上）				
合計			124単位以上		

卒業要件について（コース科目：選択必修科目）

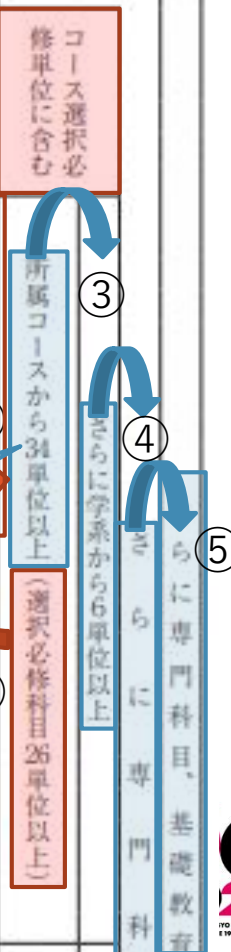
企業経営コース所属の場合

区分	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		卒業要件			
	入門科目		基幹科目									
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位				
専門	ゼミナール科目	●コース入門ゼミナール	2	●ゼミナールI					卒業要件			
	共通科目	○経営学入門	2							コース選択必修単位を含む		
		○経済学入門	2									
		○簿記論	2									
		○マーケティング入門	2									
		○企業論入門	2									
	専門	企業経営コース	○ビジネス系入門ビジネス基礎2選	2	△経営史					所属コースから34単位以上 (選択必修科目26単位以上)		
			経営実践入門	4	△経営管理論史							
		経営管理学系科目	△ファイナンス入門	2	△ファイナンス論	2	金融政策論	(2)			ファイナンス論	(2)
					△保険論							
				△金融機関論								
				△金融論								
				△地域金融論								
				△ファイナンシャル・プランニング								
				国内金融研修	2	パーソナルファイナンス論	(2)					
会計コース	△会計学入門	2	△財務会計の基礎	2	原価計算論	(2)	管理会計論	(2)				
			△管理会計の基礎	2	業種別会計実務A	(2)	税務会計論	(2)				
			△財務諸表分析	2	業種別会計実務B	(2)	会計情報システム	(2)				
		△初級簿記 会計演習A	(4)	△中級簿記 会計演習B	(4)	△工業簿記 会計演習C	(4)	上級簿記	(4)			

選択必修科目は、赤網掛けの42単位（20科目）。そのうち、①26単位以上修得しないとイケない。26単位を超えた分は、以下の②から⑤の順に加算される。

- ②コース選択科目 8 単位
- ③さらに学系から 6 単位
- ④さらに専門科目から24単位
- ⑤さらに専門科目、基礎教育科目、外国語科目から20単位

②コース選択科目8単位 =
コース科目34単位 - 選択必修26単位



卒業要件について（コース科目：選択科目）

企業経営コース所属の場合

コース選択科目は、青色網掛けの11科目と、選択必修科目で26単位を超えて修得した科目となる。①**コースの選択科目8単位**を満たしたあとは、以下の②～④の順に加算される。

- ②さらに学系から6単位
- ③さらに専門科目から24単位
- ④さらに専門科目、基礎教育科目、外国語科目から20単位

区分	第1年次		第2年次		卒業要件	
	入門科目		基幹科目			
	授業科目	単位	授業科目	単位		
ゼミナール科目	●コース入門ゼミナール	2	●ゼミナールI		① 所属コースから34単位以上 ② さらに学系から6単位以上 ③ さらに専門科目から24単位以上 ④ さらに専門科目、基礎教育科目、外国語科目から20単位以上	
共通科目	○経営学入門	2				
	○経済学入門	2				
	○簿記論	2				
	○マーケティング入門	2				
	○企業論入門	2				
	○情報リテラシー入門	2				
専門 経営管理 企業経営コース	□ビジネス系入門ビジネス基礎2選	2	△経営史	2		生産システム論 (2)
	経営実践入門	4	△経営管理論史	2		ビジネスケース分析 (2)
			△人的資源管理論	2		ビジネスシミュレーション (2)
			△経営戦略論	2	人的資源管理演習 (2)	
			△ベンチャービジネス論	2	日本経営史 (2)	
			△経営管理論	2	現代経営史 (2)	
			△生産管理論	2	技術経営論 (2)	
			△事業開発論	2	労使関係論 (2)	
			△ビジネス法	2	経営組織論 (2)	
			△中小企業論	2	ソーシャルビジネス演習 (2)	
			△経営実践基礎論	4		
専門 経営管理 ファイナンスコース	□ファイナンス入門	2	△ファイナンス論	2	金融政策論 (2)	
			△保険論	2	資金調達論 (2)	
			△金融機関論	2	証券市場論 (2)	
			△金融論	2	中小企業金融論 (2)	
			△地域金融論	2	リスクマネジメント論 (2)	
			△ファイナンシャル・プランニング	4	コーポレートファイナンス論 (2)	
			国内金融必修	2	パーソナルファイナンス論 (2)	
					ベンチャーファイナンス論 (2)	
					国際金融論 (2)	
専門 会計コース	□会計学入門	2	△財務会計の基礎	2	原価計算論 (2)	
			△管理会計の基礎	2	業種別会計実務A (2)	
			△財務諸表分析	2	業種別会計実務B (2)	
					財務会計論 (2)	
	△初級簿記 会計演習A	(4)	△中級簿記 会計演習B	(4)	管理会計論 (2)	
					税務会計論 (2)	
					会計情報システム (2)	
					上級簿記 (4)	

卒業要件について（学系科目）

企業経営コース所属の場合

○は全員履修科目かつ選択必修科目、□は学系内全員履修科目かつ選択必修科目、●は全員履修科目かつ選択科目、△はコース選択必修科目

区分	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		卒業要件	
	入門科目		基幹科目		展開・応用科目					
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
ゼミナール科目	●コース入門ゼミナール	2	●ゼミナールⅠ						コース選択必修単位を含む ① 所属コースから34単位以上 ② さらに学系から6単位以上 ③ さらに専門科目、基礎教育科目から26単位以上	
共通科目	○経営学入門	2								
	○経済学入門	2								
専門	○簿記論	2								
	○マーケティング入門	2								
	○企業論入門	2								
	○情報リテラシー入門	2								
	企業経営コース	□ビジネス入門ゼミナール	2	△経営史						
		□経営実践入門	4	△経営管理論史						
	経営管理学系科目			△人的資源管理論						
				△経営戦略論						
				△ベンチャービジネス論						
				△経営管理論						
			△生産管理論	2	△技術経営論	2				
			△事業開発論	2	△労使関係論	2				
			△ビジネス法	2	△経営組織論	2				
			△中小企業論	2	△ソーシャルビジネス演習	2				
			△経営実践基礎論	4						
ファイナンスコース		□ファイナンス入門	2	△ファイナンス論	2	△金融政策論	2	△ベンチャーファイナンス論	2	
			△保険論	2	△資金調達論	2	△国際金融論	2		
会計コース			△金融機関論	2	△証券市場論	2				
			△金融論	2	△中小企業金融論	2				
			△地域金融論	2	△リスクマネジメント論	2				
			△ファイナンシャル・プランニング	4	△コーポレートファイナンス論	2				
			△国内金融研修	2	△パーソナルファイナンス論	2				
			△財務会計の基礎	2	△原価計算論	2	△管理会計論	2		
			△管理会計の基礎	2	△業種別会計実務A	2	△税務会計論	2		
			△財務諸表分析	2	△業種別会計実務B	2	△会計情報システム	2		
					△財務会計論	2				
			△初級簿記	4	△中級簿記	4	△工業簿記	4		
		△会計演習A	2	△会計演習B	2	△会計演習C	2			
						△上級簿記	4			

学系科目は、緑色網掛けの科目と、コース科目で34単位を超えて修得した科目となる。①学系科目6単位を満たしたあとは、以下の②、③の順に加算される。

②さらに専門科目から24単位
③さらに専門科目、基礎教育科目、外国語科目から20単位

卒業要件について（資格関連科目）

全員共通

科目	流通マーケティング学系科目	国際ビジネスコース	国際ビジネス入門 2	△マーケティングリサーチ論 2 △マーケティングリサーチ演習 2 △システム論 2 △経営管理総論 2 △国際ビジネス事情 2 △企業倫理学 2 △組織論 2 △国際経営論 2 △国際マーケティング 2 △国際経済論 2	CSR 論 (2) マーケティング戦略論 (2) 異文化マネジメント (2) ビジネスイングリッシュ (2) 国際経営戦略論 (2) 比較経営論 (2) 九州企業国際化事情 (2) 欧米ビジネス特殊講義 (2)	34単位以上（選択必修科目26単位以上）	さらに学系から6単位以上	24単位以上	外国語科目から20単位以上	
	社会情報コース	社会情報入門 2	△データ分析の基礎 △メディア心理学 △コンピュータ概論 △表計算演習 △情報ネットワーク △eコマース論 △情報セキュリティ							
	実践力育成科目	九州ビジネス科目	●インターンシップ入門 2	●ビジネスインターンシ 九州企業事情 九州企業研究A 九州企業研究B	九州企業と経営戦略 (2) 九州金融ビジネス (2) 九州とマーケティング (4)					12単位以上
	研修科目	在外研修 4	アジアビジネス研修A (2) アジアビジネス研修B (2) アジアビジネス研修C (2)							
資格等関連科目	マーケティング実務演習A (販売士3級) 2	マーケティング実務演習B (販売士2級) (4)	ビジネス演習A (ビジネス能力検定2級) (2) ビジネス演習B (ビジネスコーチング) (4) 中小企業診断士入門 (4)		4単位以上					
		ファイナンス演習A (証券外務員二級) (4) ファイナンス演習C (FP3級) (4) ファイナンス演習D (FP2級) (4)								
		ファイナンス演習B (証券外務員一級) (4)								
		情報処理演習A (MOS Word) (4) 情報処理演習C (MOS Access) (4) 情報技術基礎演習A (ITパスポート試験) (4)								
		情報処理演習B (MOS Excel) (4) eコマース演習 (ネットショップ実務士検定) (4) 情報技術基礎演習B (マルチメディア検定) (4)								
		商業概論 (2) 職業指導 (4)								

資格関連科目（オレンジ網掛け）は、17科目から①4単位以上修得しないとイケない。4単位を超えて修得した単位は、以下の②、③の順に加算される。

②さらに専門科目から24単位
③さらに専門科目、基礎教育科目、外国語科目から20単位

卒業要件について（資格関連科目）

資格関連科目の卒業要件4単位は、資格の単位認定で満たすこともできます。

【資格の単位認定について】

学生便覧P.104,105に該当する資格を取得した場合に、卒業に必要な単位として認定される制度があります。

- ①入学前に、取得している資格。
- ②大学在学中に、取得した資格。

P.104：資格関連科目
P.105：外国語科目

例)

- 日商簿記2級・・・2単位
 - ビジネス能力検定ジョブパス試験1級・・・4単位
 - TOEIC560点以上・・・4単位
 - 中国語検定試験2級・・・2単位
- 資格関連科目として認定
- 外国語科目として認定

【申請時期】

6月中旬と12月初旬の年2回、申請をする時期があります。詳細はK'sLife等で通知します。

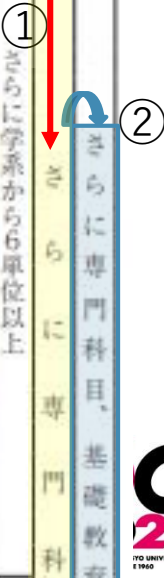
卒業要件について（ゼミナール科目）

全員共通

区分	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		卒業要件
	入門科目		基幹科目		展開・応用科目				
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
ゼミナール科目	●コース入門ゼミナール	2	●ゼミナールⅠ	4	●ゼミナールⅡ	4	●卒業論文ゼミナール	8	
共通科目	○経営学入門	2							コース選択必修単位を含む
	○経済学入門	2							
	○簿記論	2							
専門	○マーケティング入門	2							所屬コースから34単位以上（選択必修科目26単位以上）
	○企業論入門	2							
	○情報リテラシー入門	2							
	□ビジネス系入門/ビジネス基礎3選	2	△経営史						
	経営実践入門	4	△経営管理論史						
			△人的資源管理論						
			△経営戦略論						
			△ベンチャービジネス論						
			△経営管理論						
			△生産管理論						
		△事業開発論							
		△ビジネス法							
		△中小企業論							
		△経営実践基礎論							
		△ファイナンス論							
		△保険論							
		△金融機関論							
		△金融論							
		△地域金融論							
		△ファイナンシャル・プランニング							
		国内金融研修							
		△財務会計の基礎							
		△管理会計の基礎							
		△財務諸表分析							
		△初級簿記							
		△中級簿記							
		△工業簿記							
		△会計演習A							
		△会計演習B							
		△会計演習C							
		△上級簿記							

ゼミナール科目は、①さらに専門科目から24単位以上に加算される。24単位を超えた分は、②さらに専門科目、基礎教育科目、外国語科目から20単位に加算される。

※基礎ゼミナールは、基礎教育科目のため、専門科目の卒業要件には含まれない。



卒業要件

商学部経営・流通学科

○は全員履修科目かつ選択必修科目、□は学系内全員履修科目かつ選択必修科目、●は全員履修科目かつ選択科目、△はコース選択必修科目

区分	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		卒業要件
	入門科目		基幹科目		展開・応用科目				
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
専門	●コース入門セミナー	2	●ゼミナールⅠ	4	●ゼミナールⅡ	4	●卒業論文ゼミナール	8	コース選択必修 単位を含む さらに学系から6単位以上 さらに専門科目、基礎教育科目及び外国語科目から24単位以上 20単位以上
	○経済学入門	2	△経営史	2	現代経営史	(2)			
	○簿記論	2	△経営管理	2	技術経営論	(2)			
	○マーケティング入門	2	△人的資源	2	労使関係論	(2)			
	○企業論入門	2	△経営戦略	2	経営組織論	(2)			
	○情報リテラシー入門	2	△ベンチャー	2	ソーシャルビジネス演習	(2)			
	□ビジネス系履修科目 経営実践入門	4	△経営管理論	2					
	△ファイナンス入門	2	△生産管理論	2					
	△金融機関論	2	△事業開発論	2					
	△金融論	2	△ビジネス法	2					
専門	□ファイナンス入門	2	△ファイナンス論	2	金融政策論	(2)	ベンチャーファイナンス論	(2)	さらに学系から6単位以上 さらに専門科目、基礎教育科目及び外国語科目から24単位以上 20単位以上
	△保険論	2	△証券市場論	2	資金調達論	(2)	国際金融論	(2)	
	△金融機関論	2	△金融論	2	証券市場論	(2)			
	△金融論	2	△地域金融論	2	中小企業金融論	(2)			
	△ファイナンス・プランニング	4	△国内金融研修	2	リスクマネジメント論	(2)			
	△国内金融研修	2	△財務会計の基礎	2	コーポレートファイナンス論	(2)			
	△ファイナンス入門	2	△管理会計の基礎	2	パーソナルファイナンス論	(2)			
	△財務諸表分析	2	△財務諸表分析	2					
	△初級簿記	(4)	△中級簿記	(4)	原簿計算論	(2)			
	△中級簿記	(2)	△中級簿記	(2)	業種別会計実務A	(2)			
専門	□会計学入門	2	△財務会計の基礎	2	業種別会計実務B	(2)			さらに学系から6単位以上 さらに専門科目、基礎教育科目及び外国語科目から24単位以上 20単位以上
	△初級簿記	(4)	△中級簿記	(4)	財務会計論	(2)			
	△中級簿記	(2)	△工業簿記	(4)					
	△工業簿記	(2)	△工業簿記	(2)					
	△上級簿記	(4)	△上級簿記	(4)					
	△上級簿記	(2)	△上級簿記	(2)					
	△上級簿記	(2)	△上級簿記	(2)					
	△上級簿記	(2)	△上級簿記	(2)					
	△上級簿記	(2)	△上級簿記	(2)					
	△上級簿記	(2)	△上級簿記	(2)					
専門	□流通入門	2	△商業史	2	流通政策論	(2)			さらに学系から6単位以上 さらに専門科目、基礎教育科目及び外国語科目から24単位以上 20単位以上
	△交通論	2	△流通入門	2	小売マーケティング論	(2)			
	△マーケティング論	2	△流通システム論	2	消費者行動論	(2)			
	△人材マネジメント論	2	△流通ビジネス論	2	流通史	(2)			
	△流通システム論	2	△マーケティングリサーチ論	2	流通ビジネス論	(2)			
	△流通ビジネス論	2	△マーケティングリサーチ演習	2	ロジスティクス論	(2)			
	△マーケティングリサーチ演習	2	△マーケティングリサーチ演習	2	CSR論	(2)			
	△マーケティングリサーチ演習	2	△マーケティングリサーチ演習	2	マーケティング戦略論	(2)			
	△マーケティングリサーチ演習	2	△マーケティングリサーチ演習	2					
	△マーケティングリサーチ演習	2	△マーケティングリサーチ演習	2					
専門	□国際ビジネス入門	2	△システム論	2	異文化マネジメント	(2)			さらに学系から6単位以上 さらに専門科目、基礎教育科目及び外国語科目から24単位以上 20単位以上
	△経営管理総論	2	△経営管理総論	2	ビジネスイングリッシュ	(2)			
	△国際ビジネス事情	2	△国際経営戦略論	2					
	△国際経営戦略論	2	△比較経営論	2					
	△企業倫理学	2	△国際経営論	2					
	△組織論	2	△国際マーケティング	2					
	△国際経営論	2	△国際マーケティング	2					
	△国際マーケティング	2	△国際経済論	2					
	△国際経済論	2	△国際経済論	2					
	△国際経済論	2	△国際経済論	2					
専門	□社会情報入門	2	△データ分析の基礎	2	データ分析	(2)			さらに学系から6単位以上 さらに専門科目、基礎教育科目及び外国語科目から24単位以上 20単位以上
	△メディア心理学	2	△メディア心理学	2	データ分析の応用	(2)			
	△コンピュータ概論	2	△コンピュータ概論	2	マルチメディア論	(2)			
	△表計算演習	2	△表計算演習	2	マルチメディア演習	(2)			
	△情報ネットワーク論	2	△情報ネットワーク論	2	マルチメディア演習	(2)			
	△シミュレーション論	2	△シミュレーション論	2	シミュレーション論	(2)			
	△eコマース論	2	△eコマース論	2	データベース論	(2)			
	△情報セキュリティ論	2	△情報セキュリティ論	2					
	△情報セキュリティ論	2	△情報セキュリティ論	2					
	△情報セキュリティ論	2	△情報セキュリティ論	2					
実践力育成科目	●インテグレーションⅠ	2	●九州ビジネス科目	12	九州インターネットビジネスⅠ	(2)	経営実践演習	(4)	さらに学系から6単位以上 さらに専門科目、基礎教育科目及び外国語科目から24単位以上 20単位以上
	九州企業事情	2	九州企業研究A	2	九州インターネットビジネスⅡ	(2)	経営実践発展演習	(4)	
	九州企業研究A	2	九州企業研究B	2	九州と商業	(2)	九州企業経営分析演習	(4)	
	九州企業研究B	2	九州とコンテンツ制作	(2)	九州とコンテンツ制作	(2)	国際ビジネス比較演習Ⅰ	(2)	
	九州と商業	(2)	九州企業と経営戦略	(2)	九州企業と経営戦略	(2)	国際ビジネス比較演習Ⅱ	(2)	
	九州とコンテンツ制作	(2)	九州金融ビジネス	(2)	九州金融ビジネス	(2)	国際ビジネス比較演習Ⅱ	(2)	
	九州企業と経営戦略	(2)	九州とマーケティング	(4)	九州とマーケティング	(4)			
	九州金融ビジネス	(2)							
	九州とマーケティング	(4)							
資格等関連科目	△ビジネス演習A	(2)	△ビジネス演習B	(2)	△ビジネス演習C	(2)	△ビジネス演習D	(2)	さらに学系から6単位以上 さらに専門科目、基礎教育科目及び外国語科目から24単位以上 20単位以上
	△ビジネス演習B	(2)	△ビジネス演習C	(2)	△ビジネス演習D	(2)	△ビジネス演習E	(2)	
	△ビジネス演習C	(2)	△ビジネス演習D	(2)	△ビジネス演習E	(2)	△ビジネス演習F	(2)	
	△ビジネス演習D	(2)	△ビジネス演習E	(2)	△ビジネス演習F	(2)	△ビジネス演習G	(2)	
	△ビジネス演習E	(2)	△ビジネス演習F	(2)	△ビジネス演習G	(2)	△ビジネス演習H	(2)	
	△ビジネス演習F	(2)	△ビジネス演習G	(2)	△ビジネス演習H	(2)	△ビジネス演習I	(2)	
	△ビジネス演習G	(2)	△ビジネス演習H	(2)	△ビジネス演習I	(2)	△ビジネス演習J	(2)	
	△ビジネス演習H	(2)	△ビジネス演習I	(2)	△ビジネス演習J	(2)	△ビジネス演習K	(2)	
	△ビジネス演習I	(2)	△ビジネス演習J	(2)	△ビジネス演習K	(2)	△ビジネス演習L	(2)	
	△ビジネス演習J	(2)	△ビジネス演習K	(2)	△ビジネス演習L	(2)	△ビジネス演習M	(2)	

この枠内から34単位以上
※そのうち選択必修科目(○・□・△)
26単位以上

この枠内から
6単位以上

この枠内から
12単位以上

この枠内から
4単位以上

必要単位を
越えたら
右側に加算

必要単位を
越えたら
右側に加算



卒業要件について（卒業に必要な授業科目及び単位数&成績原簿）

卒業に必要な授業科目及び単位数（別表第10）

授業科目区分	授業科目及び単位数		
専門科目	コース科目	選択必修科目	26単位以上
		選択科目	8単位以上
	学系科目		6単位以上
	実践力育成科目		12単位以上
	資格関連科目		4単位以上
基礎教育科目	導入科目		14単位以上
	実践科目	4単位以上	
	教養科目	4単位以上	
	心と身体の健康科目		
外国語科目			10単位以上（英語8単位以上）
合計			124単位以上

さらに専門科目から24単位以上
さらに専門科目、基礎教育科目及び外国語科目から20単位以上

成績原簿の下表

企業経営 講義I	企業経営 講義II	計	学業選択 科目	小計	実践力育 成科目	資格関連 科目	小計	専門選択 科目	小計	基礎教育 科目	実践科目	教養科目	小計	英語	外国語科 目	小計	専門基礎 外国語	小計	計	
(26)	0	(34)	0	(40)	(12)	(4)	(16)	2	2	6	(4)	(4)	(14)	(8)	2	(10)	0	0	(124)	
18	0	18	0	18	2	0	2	2	2	6	6	8	20	4	2	6	0	0	48	
				①	②	③			④											
年度別	2019																			
	48																			



専門科目は、()の数字を満たした上で、①～④を合計して80単位以上修得したらOK!

時間割の作り方について

卒業要件を理解した後は、時間割の作り方



時間割を作る際は、

いきなり履修登録画面から科目を選ぶのではなく、
時間割表を見て、**自分が取らなければいけない科目、
取りたい科目**がいつ開講されているかを確認して、
履修登録をしましょう。



※シラバスで授業内容、評価方法、受講制限等を要確認

時間割表の見方

企業経営コース選必 経営史 [001]原 N203	英語 (火2・水2・金2 から2クラス)	企業経営コース選必 経営管理論史 [001]菊池 N301	企業経営コース選必 経営管理論史 [002]菊池 N202 CC合同	会計コース選必 財務諸表分析 [001]奥園 S401	マーケティングコース選必 マーケティング論 [001]侯利 S101	※通年 資格関連科目 情報技術基礎演習 B (マルチメディア検定) [001]福島 OA3	マーケティングコース選必 マーケティング論 [002]侯利 N303	マーケティングコース選必 流通システム論 [002]魏 鍾 S402 CC合同
会計コース選必 財務会計の基礎 [002]魏 魏 S303		ファイナンスコース選必 ファイナンス論 [001]船岡 N302 CC合同	企業経営コース選必 中小企業論 [001]木下 N301		マーケティングコース選必 人材マネジメント論 [001]脇 N301 18CBのみ	マーケティングコース選必 人材マネジメント論 [002]脇 N201 19CBのみ		マーケティングコース選必 流通ビジネス論 [002]秦 N301
		会計コース選必 財務会計の基礎 [001]赤城 S404			国際ビジネスコース選必 国際経営論 [001]土井 N303 MI合同	国際ビジネスコース選必 システム論 [001]文 S303 MM合同		国際ビジネスコース選必 経営管理総論 [001]西村 S404
		資格関連科目 ファイナンス演習 C (FP3級) [001]岡田 S507 火3・4セット履修	資格関連科目 ファイナンス演習 C (FP3級) [001]岡田 S507 火3・4セット履修		社会情報コース選必 メディア心理学 [001]菅野 S301 MM合同	社会情報コース選必 表計算演習 [001]福永 パソコン教室2 CC・M合同		社会情報コース選必 データ分析の基礎 [001]高木 パソコン教室3 社会調査士科目
		[020]草野 S606 [023]脇 N613	[018]朝日 S601 [021]方 S603 [022]侯 聡 N603 [026]土井 N614 [028]文 S602 [029]侯利 S605 [031]孫 OA3 [033]福永 N618 [103]岩永 N605 [104]秦 N601					[001]安 照 N614 [002]浦野 2E301 [003]関 剛 N603 [007]木下 N605 [008]木村 N611 [009]船岡 N601 [012]赤城 S601 [015]金川 パソコン演習室2
企業経営コース ビジネスシミュレーション [001]木下 N302	企業経営コース 生産システム論 [001]宇山 N203	企業経営コース ビジネスシミュレーション [002]木下 S402						

各科目が、どの卒業要件区分なのかが分かるように、科目名の上に、区分を書いているので参考にしてください。

K'slifeの時間割の見方

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1限	<u>人的資源管理(.[001])</u> 安 熙卓 専門① 選必 2単位 N 2 0 1 教室	<u>経営史(.[001])</u> 原 康記 専門① 選必 2単位 N 2 0 3 教室		<u>□文学の世界(.[008])</u> 森 誠子 基礎教 選択 2単位 S 4 0 3 教室		
2限	<u>ビジネスイン(.[001])</u> 間間 理 専門② 選択 6単位 S 2 0 1 教室	<u>□Listening(.[227])</u> 岡本 恵美 外国語 選択 1単位 2 E 3 0 2 教室		<u>情報処理演習(.[001])</u> 平川 美穂 専門② 選択 4単位 O A 教室 2	<u>□Reading & (. [227])</u> 才津 絢子 外国語 選択 1単位 2 E 4 0 4 教室	
3限	<u>□地理の世界(.[001])</u> 方 大年 基礎教 選択 2単位 N 5 0 3 教室	<u>経営管理論史(.[001])</u> 菊池 英貴 専門① 選必 2単位 N 3 0 1 教室	<u>□地学の世界(.[001])</u> 金光 理 基礎教 選択 2単位 N 5 0 3 教室	<u>情報処理演習(.[001])</u> 平川 美穂 専門② 選択 4単位 O A 教室 3		
4限		<u>中小企業論(.[001])</u> 木下 耕二 専門① 選必 2単位 N 3 0 1 教室	<u>ゼミナールI(.[001])</u> 〇〇〇〇 専門③ 選択 4単位 N 6 1 4 演習室			
5限						
6限						

専門①

→コース科目（選択必修・選択）、学系科目

専門②

→実践力育成科目、資格関連科目

専門③

→専門選択科目(さらに専門科目)
(ゼミ、他学系科目)

1年次の単位修得について（重要事項）

- ① 1年次に**40単位以上**修得すること！
 - ・ 1年次に20単位以上修得しないと、2年次以降の授業科目を履修できない。
 - ・ 1年次に20単位以上修得しないと、2年次からのコースに所属できない。
- ② 2年次以降のコース所属については、以下の**3コースの中から選択**すること！
 - ・ **経営企業コース**
起業家・企業後継者としての多様な能力を身につける。
 - ・ **ファイナンスコース**
金融に関する実践的な知識を学び、地域社会で活躍できる人材を育成する。
 - ・ **会計コース**
会計リテラシーに裏付けられたマネジメント能力を持った人材を育成する。
税理士・公認会計士試験や日商簿記1級検定試験等の受験希望者向けに「会計専門職プログラム」を設置
- ③ 1年次から4年次まで**全員ゼミナール**に所属！
- ④ 出席率・GPA・修得単位が低い学生は、**三者面談（学生・保護者・教職員）**を受けなければならない。
- ⑤ **2年次にインターンシップ**に行くためには、1年次後期のインターンシップ入門の単位を必ず修得しなければならない。
- ⑥ 全員が**資格取得**のための科目を4単位以上修得しなければならない。
例) マーケティング実践演習B（販売士2級）：2年次以降配当
- ⑦ 全員が**実践（プロジェクト）型**の科目を12単位以上修得しなければならない。
例) 九州とマーケティング：3年次以降配当



履修登録の手順（ワンポイントアドバイス）

履修登録について（1年終了時20単位以上修得した学生）

※まずは、自身の所属コースを確認すること！

- ①所属コースの選択必修科目を登録！（最低でも、選択必修科目26単位を満たすように）
↓
- ②1年次未修得の○、□がついた専門科目を登録！（コースに関連する科目は必ず！！）
※履修するクラスは、当該学系のクラスを登録すること！
↓
- ③資格関連科目を登録！（卒業要件4単位以上）
↓
- ④基礎教育科目を登録！（実践科目(4単位)、教養科目(4単位)の区分を忘れないように）
↓
- ⑤英語以外の外国語科目を登録！（英語科目は、すでにクラス分けされている）
※第二外国語をすでに2単位修得している場合は必須ではない。
↓
- ⑥所属コース以外の興味のある専門科目を登録！
↓
- ⑦前期・後期合わせて**48単位**登録しているか確認したら終了！！



履修登録する上で確認すべきこと

2年終了時40単位以上修得した学生

- ①所属コースの選択必修科目が26単位を満たしているか確認。
↓
- ②コース選択科目8単位を満たす履修が出来ているか確認。
↓
- ③学系科目6単位を満たす履修が出来ているか確認。
(コース選択必修・選択科目：計34単位以上修得した場合は、学系科目としてカウントされます)
↓
- ④実践力育成科目12単位を満たす履修が出来ているか確認。
↓
- ⑤資格関連科目4単位を満たしているか確認。(満たしていない場合は、必ず履修)
↓
- ⑥上述①～⑤をすべて満たしたうえで、専門科目を24単位以上履修すること。
↓
- ⑦基礎教育科目・外国語科目をそれぞれ満たしているか確認。
↓
- ⑧各要件を満たしたうえで、116単位修得できることが望ましい。

最後に

	1年次	2年次	3年次	4年次
20CB	44	88(44+ 44)	116(88+ 28)	124(116+ 8)
19CB	48	96(48+ 48)	116(96+ 20)	124(116+ 8)
18CB				
毎年31単 位の場合	31	62(31+ 31)	93(62+ 31)	124(93+ 31)
1・2年次 低修得単位の 場合	20	40(20+ 20)	82(40+ 42)	124(82+ 42)

【1年間の履修制限単位数】

20CB：44単位　19CB・18CB：48単位　※集中講義は履修制限から除く

1・2年次で順調に単位を修得出来れば、
3年次、4年次と徐々に自由に使える時間が増える。

1・2年次で単位を落とした分は、
後に負担が来る（自由に使える時間が無くなる）。

大学生は、時間の使い方が重要！！

分からないことがあるときは、こちらまで！！

※分からないことを分からないままにしないこと！

商学部担当：植村、阿部

☎ 0 9 2 - 6 7 3 - 5 5 9 7